

## 栃木県鬼怒水道事務所等電力需給仕様書

この仕様書は、栃木県（以下「甲」という。）が栃木県鬼怒水道事務所及び板戸取水場で使用する電力の需給について、必要な事項を定めたものである。

### 1 概要

#### (1) 需要場所

別紙1「栃木県鬼怒水道事務所受電場所基本情報一覧」のとおり

#### (2) 業種及び用途

水道事業（浄水施設及び取水場）

### 2 仕様

#### (1) 供給電気方式等

ア 供給電気方式	交流三相3線式
イ 供給電圧（標準電圧）	6 k V
ウ 計量電圧（標準電圧）	6 k V
エ 標準周波数	5 0 H z
オ 受電方式	1回線受電
カ 非常用自家発電設備	有
キ 太陽光発電設備	有
ク 蓄熱式負荷設備	無

#### (2) 契約電力及び予定使用電力量

##### ア 契約電力

鬼怒水道事務所	2 9 0キロワット
板戸取水場	3 3 0キロワット

ただし、契約後の各月の契約電力は、その1月の最大需要電力と前11月の最大需要電力のうち、いずれか大きい値とする。また、直近12ヶ月の月別電力は、別紙3「直近12ヶ月 契約電力・使用電力量一覧」のとおりである。

##### イ 予定使用電力量

鬼怒水道事務所	1, 2 2 7, 0 0 0キロワット時
板戸取水場	2, 2 2 2, 0 0 0キロワット時

ただし、月別の予定使用電力量は、別紙2「令和8(2026)年度契約電力・予定使用電力量一覧」のとおりである。

#### (3) 契約期間

令和8(2026)年4月1日(水)0時から令和9(2027)年3月31日(水)24時まで

(4) 電力量等の検針

ア 自動検針装置

別紙1「栃木県鬼怒水道事務所受電場所基本情報一覧」のとおり

イ 電力会社の検針方法

別紙1「栃木県鬼怒水道事務所受電場所基本情報一覧」のとおり

ウ 計量器の構成

別紙1「栃木県鬼怒水道事務所受電場所基本情報一覧」のとおり

(5) 需給地点

別紙1「栃木県鬼怒水道事務所受電場所基本情報一覧」のとおり

(6) 電気工作物の財産分界点

別紙1「栃木県鬼怒水道事務所受電場所基本情報一覧」のとおり

(7) 保安上の責任分界点

別紙1「栃木県鬼怒水道事務所受電場所基本情報一覧」のとおり

3 その他

(1) 力率は、契約期間中100%を保持する予定である。

(2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。

(3) 支払方法は、毎月ごとの精算払いとする。料金の請求は、この契約について1つにまとめて行うこと。

また、請求の際には、請求書のほかに受電場所ごとの内訳を添付すること。

なお、請求額の算定に当たっては、受電場所ごとに税込金額を算出し、その合計を請求額とするものとする。

(4) 電気料金について燃料費調整を行う場合には、調整を行う期間及び燃料費調整単価についてあらかじめ甲の承諾を得ることとする。

なお、入札価格の算定に当たっては、燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこととする。

(5) この仕様書に定めのない電気料金その他の供給条件については、関東地域を主な営業地域とするみなし小売電気事業者が定める電気需給約款（高圧）等をもとに協議するものとする。

(6) 今回の契約を実行するため、新たに発生する設備の改造に必要な費用は、受注者の負担とする。

また、当該改造のために必要な作業は、発注者の業務に支障を及ぼさない範囲で行わなければならない。